

柳ヶ瀬商店街でフィールドワークを実施しました

2024. 6. 24

6月24日（月）に、3年生マネジメントコース地域マネジメント系の生徒が、科目「地域研究」の学習の一環で、柳ヶ瀬商店街でフィールドワークを実施しました。初めに岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会理事長の水野琢朗氏より、現在のまちづくり活動や、店舗紹介、取り組みと変化と、柳ヶ瀬商店街のリアルな今についてご講義いただきました。商店街のイベントの「ジュラシックアーケード」や「サンデービルディングマーケット」では大きな集客があることや、柳ヶ瀬の新名物として、「だるま焼き」を7月からスタートすること、西柳ヶ瀬を新しいネーミング「奥柳ヶ瀬」としてイベントの開催予定など、多岐にわたって柳ヶ瀬商店街の特徴と現在の状況、取り組みについて理解が深まりました。市外から通学している生徒の中には、今回が初めての柳ヶ瀬商店街への訪問となった生徒もあり、実際に見て感じる研修となりました。フィールドワーク中には「だるま焼き」の試作を見せていただき、焼き印体験などもさせていただきました。

